

# 役員会での議論の共有

# 役員会での議論の共有①（再掲）

## 第1回 推進会議の現状について（R6.10.22）

○推進会議のこれまでの経過を振り返りながら、率直な意見交換。

〈主な意見〉

- **活動の負担感**：「推進会議」や「長房の未来をつくる会」の役割を担うことで、他の地域活動ができなくなっている。
- **問題意識の共有不足**：参加者、各々で地域課題の意識が違い、共有は難しい。なかなか議論が成立しない。
- **既存団体の役割**：既存の団体の役割をこなすのが精一杯で、新たな活動に対する拒否感がある。
- **会議の実施方法**：地域づくりの必要性は理解している。ただ、その手法（推進会議）を変えていかなくてはいけないのではないか。

# 役員会での議論の共有②（再掲）

## 第2回 4つの「問い」を設けて推進会議に関する課題感を共有・整理（R6.11.13）

### 4つの「問い」

- Q1 そもそも、皆さんは何に期待して推進会議に参加されていますか。
- Q2 仮に、推進会議がなくなったらどうなると思いますか。
- Q3 推進会議でしかできないことはありますか。
- Q4 今後、推進会議はどうあったらいいと思いますか。

### 〈議論を通じてなんとなく共有できたこと〉

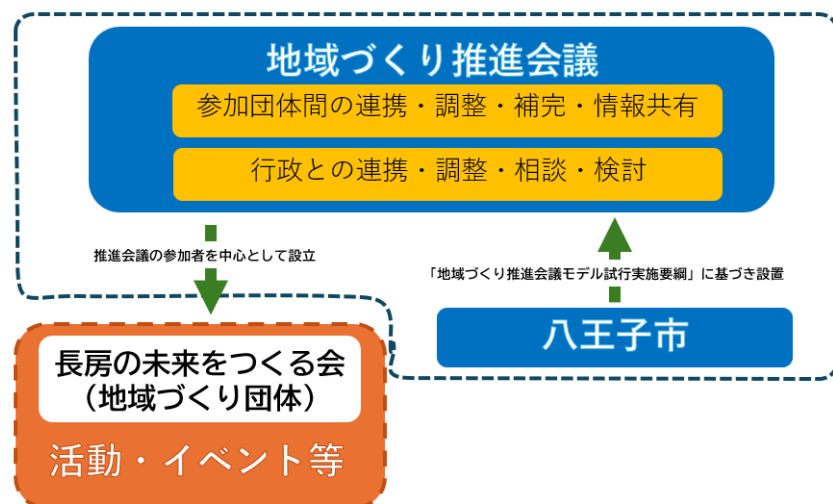
- 推進会議のような“地域のことを話し合う場”はあった方がいい。
- 現状の推進会議のやり方は、間違っている。⇒何とかしなくてはいけない。
- イベントをベースにした“つながり”から始めることがいいのではないか。
- ただ、本当に重要なことは、イベントの開催を通じた“つながり”を活かして、お互い（個人・団体）の困りごとや“本当の課題”の共有・解決に結びつけること。
- そのために、地域の人に活動を周知していくことも必要。

# 役員会での議論の共有③ (再掲)

## 第3回 これまでの議論を踏まえて今後の方向性を検討 (R6.12.3)

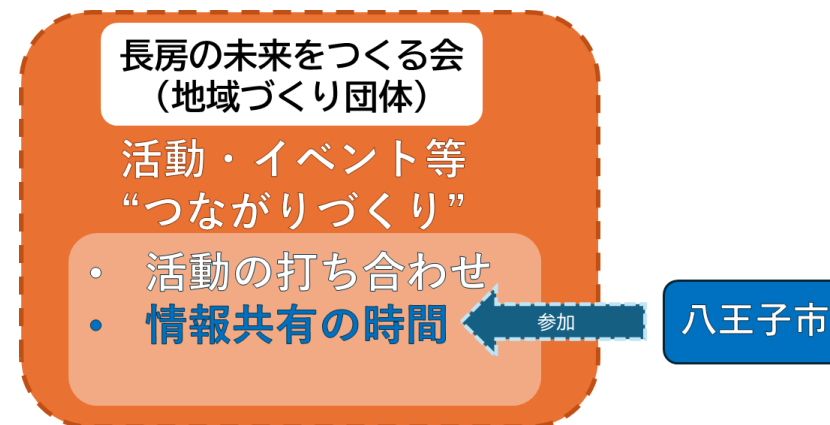
### 現在

- 組織**  
2つ (推進会議と長房の未来をつくる会)
- 役割**
- ・ 推進会議・・・主に議論と情報の共有
  - ・ 長房の未来をつくる会・・・活動の実施
- 課題**
- ・ 長房の未来をつくる会で活動は行えているが、推進会議での議論と情報共有が負担・形骸化。



### 今後

- 組織**  
1つ (長房の未来をつくる会に集約)
- 役割**
- ・ これまでどおりの活動を継続
  - ・ 活動をベースにした“つながりづくり” “情報共有”
- 課題への対応**
- ・ 推進会議でやっていた情報共有は“情報共有の時間”として維持。
  - ・ イベントをベースに参加者の循環。
  - ・ “本当の困りごと”の解決は、イベントを通じたつながりからスタート (希望)。



推進会議という議論と情報共有する組織ではなく、情報共有する時間 (場) へ

# 役員会での議論の共有④（再掲）

## 今後のスケジュールについて

来年度に向けて、役員会にて話し合いを継続

令和6年度

第4回 推進会議・長房の  
未来をつくる会(12月)

役員会  
×2回

第5回 推進会議・長房の  
未来をつくる会(2月)

役員会  
×2回

令和7年度

第1回 推進会議・長房の  
未来をつくる会(4月)

来年度に向けた検討(頭出し)

- ・ 役員
- ・ 役員会
- ・ プロジェクト(活動)など

来年度に向けた検討(ほぼ確定)

- ・ 役員
- ・ 役員会
- ・ プロジェクト(活動)など

総会の開催

- ・ 前年度決算
- ・ 役員を選任
- ・ 令和7年度活動計画
- ・ 令和7年度予算

# 役員会での議論の共有⑤

## 第4回 どこかのタイミングで判断しなくてはいけないこと (R7.1.28)

やれるかたちで継続するか ・ やめるか

やれそうなかたち(再確認)

長房の未来をつくる会  
(地域づくり団体)

活動・イベント等  
“つながりづくり”

- ・ 活動の打ち合わせ
- ・ **情報共有の時間**

参加

八王子市

### 組織

1つ（長房の未来をつくる会に集約）

### 役割

- ・ これまでどおりの活動は継続
- ・ 活動をベースにした“つながりづくり” “情報共有”

### 課題への対応

- ・ 推進会議でやっていた情報共有は“情報共有の時間”として維持。
- ・ イベントをベースに参加者の循環。
- ・ “本当の困りごと”の解決は、イベントを通じたつながりからスタート（希望）。

推進会議という議論と情報共有する組織ではなく、  
情報共有する時間（場）へ

実現するために、必要なことはどんなことがありますか。

●役員について

●情報共有の時間について

- 年間開催回数
- 内容
- 役員会
- 地域への周知の方法

●プロジェクトについて

- 既存のプロジェクト
- 新たなプロジェクトの募集

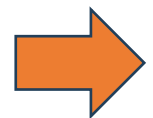
ここに議論が集中・・・

➡ 中心となって“やりたい” “やってもいいよ” という方いますか。

継続するためには自発・発意みたいな“想い”を持った“発起人”が必要です。

# 検討のまとめ

- 本当は長房の未来をつくる会を残したい。ただ、役員はできない・やりたくない。
  - 役員が決まらなくても、せっかく立ち上げた会だから、名前だけでも使えるかたちで残せないか。
  - 役員の役割を極限まで減らせば、誰かやってくれる人はいるのではないか。
- それぞれプロジェクトは既に各々でやっていける。
  - やり方次第では、補助金もいらぬのでは。元々できていた。
  - 補助金を使わないのであれば、組織はいらぬし、役員もいなくてもいい。
  - 各々のプロジェクトを進めながら、ときどき集まる機会があればいいのでは。

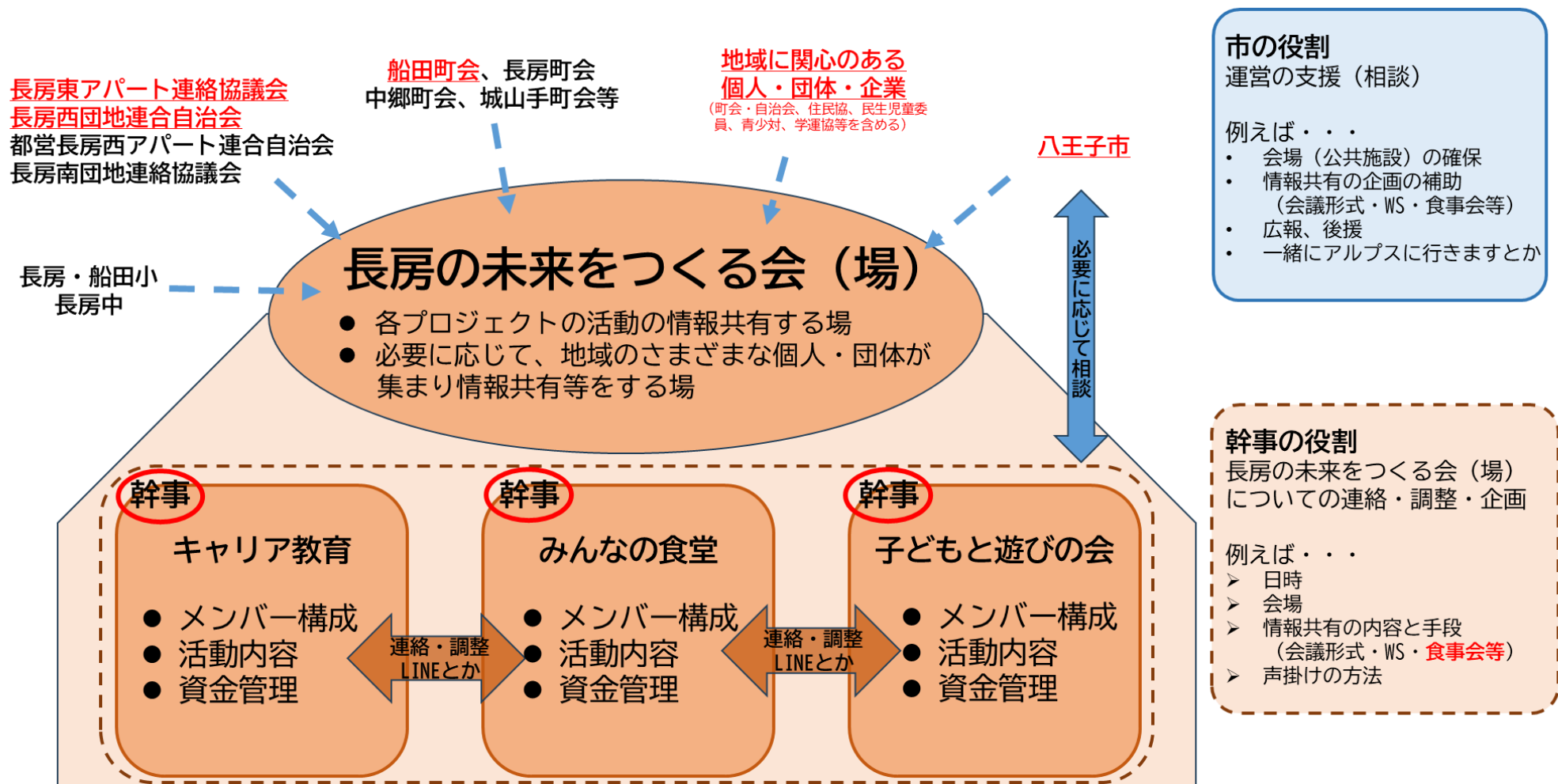


**組織は持たず、必要な時に集まれるかたちで運営**

# 役員会での議論の共有⑥

## 第5回 長房の未来とつくる会を何らかのかたちで残すことができるのか (R7.2.10)

### 長房の未来をつくる会を残す場合 (イメージ)

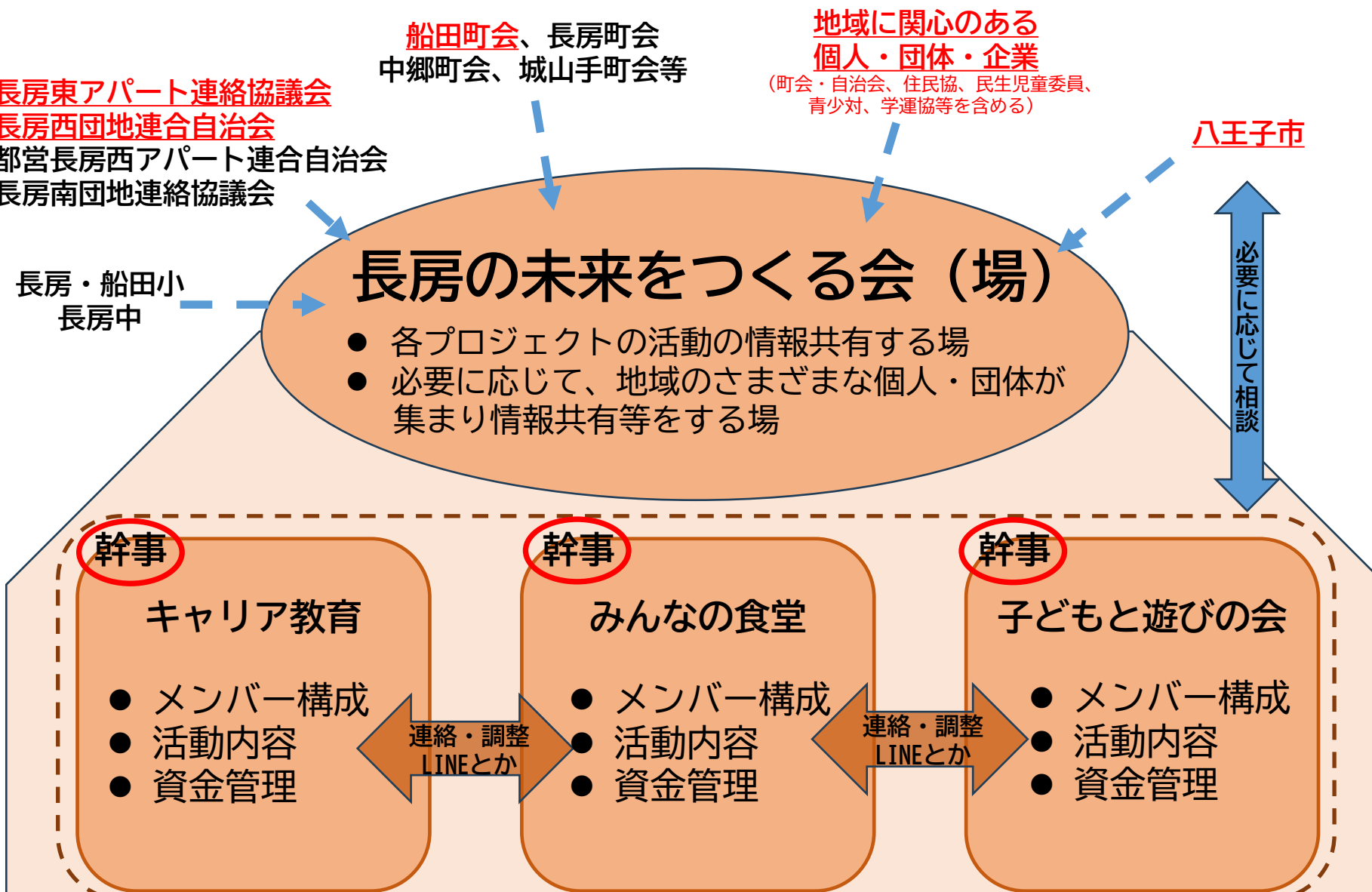


# 検討のまとめ

- 地域のさまざまな団体や個人が集まれる場はやはり必要。
- これまでの推進会議と違うかたちで“ゆるやかに”に集まれる場を企画できるならやってみたい。
- 各々のプロジェクトで運営を完結し、取りまとめ役として、必要最低限の役職を置くかたちで、長房の未来をつくる会を維持できないか。
- 来年度も補助金を使えるかたちとして長房の未来をつくる会を維持したい。

➡ 必要最低限の役職を残して長房の未来をつくる会を維持し、“ゆるやか”なかたちで必要な時に集まれるかたちで運営

# 「長房の未来をつくる会」の今後のイメージ



**市の役割**  
運営の支援 (相談)

例えば・・・

- 会場 (公共施設) の確保
- 情報共有の企画の補助 (会議形式・WS・食事会等)
- 広報、後援
- 一緒にアルプスに行きますとか

**長房の未来をつくる会 (団体)**

- ◆ 会長
- ◆ 会計
- ◆ 会計監査

必要最低限の役職を置き、主に取りまとめを行う

**幹事の役割**  
長房の未来をつくる会 (場) についての連絡・調整・企画

例えば・・・

- 日時
- 会場
- 情報共有の内容と手段 (会議形式・WS・食事会等)
- 声掛けの方法